

2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 2 月 18 日作成)

小委員会名	都市企画小委員会	主 査 名：小林英嗣 就任年月：2008 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会	委員長名：小林英嗣 主 査 名：
設 置 期 間	2007 年 4 月 ～ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画委員会所属の各小委員会及び WG における研究活動の体系化 ・専門実務分野・地域社会との情報交流、研究会等による普及促進 ・タスクフォース型 WG による実践及び研究成果の公開 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	小林英嗣 (北海道大)、野中勝利 (筑波大)、坂井猛 (九州大)、宮脇勝 (千葉大)、三宅諭 (岩手大)、円満隆平 (金沢工大)、小林正美 (明治大)	
設置 WG (WG 名：目的)	シャレットワークショップ WG：短期集中滞在型による計画案作成の WS の実施 都市インフラ計画 WG：都市インフラ計画に関する出版企画	
2008 年度予算	215,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	日本建築学会編『まちづくりのインフラの事例と基礎知識 -サステナブルインフラストラクチャー-』技報堂出版、2008 年 9 月
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	国土交通省からの都市計画法の抜本改正に関する現況説明と意見交換 参加者数 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 都市計画委員会所属の各小委員会間の活動成果の共有、各小委員会の活動計画における企画推進、委員構成の調整等による次年度以降の戦略的な取り組みの共有を図ることができた。 2. 都市計画に関する国土交通省の担当者を招いた公開研究会を開催した。 3. タスクフォース型 WG により出版物を刊行することができた。
委員会活動の問題点・課題	1. 小委員会の改組・再編期にあたり、各小委員会主査 (新旧) を集めた臨時小委員会開催における予算確保

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。